

文化財石垣保存技術協議会会報

平成22年(2010) 第5号 ー平成22年度事業報告ー

第1回研修会

日 時 平成22年6月27日(日)
場 所 兵庫県姫路市 日本城郭研究センター
参加者 60名
講 師 麓 和善 名古屋工業大学大学院教授
(本協議会評議員)
演 題 「名古屋城天守宝暦大修理について」



麓 講師

| | |
|---------------|--------------------------------------|
| 土木理論 | 中澤重一 (元舞鶴工業高等専門学校) |
| 調査・設計方法 | 橋本 孝 (文化財建造物保存技術協会・本協議会会員) |
| 施工方法 | 曾澤敏夫 (株小林石材工業・本協議会会員) |
| 発掘調査事例 報告 | 廣瀬岳志 (宇和島市教育委員会・本協議会会員) |
| 設計・監理事例 報告 | 小幡一之 (株文化財保存計画協会・本協議会会員) |
| 施工事例報告 | 西山秀哉 (株間組・本協議会会員) |
| 現地見学 | 佐々木健策 (小田原市教育委員会) 金子浩之 (伊東市教育委員会) |
| 総合討論 | 司会：矢野和之・西川禎亮 (中村石材工業株・ 本協議会会員) |

第2回研修会 (技能者養成研修第1回)

日 時 平成22年10月8日～11日(金～月・祝)
場 所 神奈川県小田原市 小田原市郷土文化館他
参加者 技能会員8名、技術・研究会員5名
開催趣旨

文化財石垣の保存修理に携わる中堅技能者、及び現場管理を行う技術者の知識の習得と資質の向上を目的として、専門知識を有する技能者・技術者・研究者の講義を受ける。

研修内容

| 講習内容 | 講 師 |
|----------------|------------------------------|
| 文化財保護法 史跡整備 | 矢野和之 (株文化財保存計画協会・本協議会会員) |
| 修理理論 | 麓 和善 (名古屋工業大学大学院・本協議会評議員) |
| 城郭史 | 北野博司 (東北芸術工科大学・本協議会会員) |
| 石材の種類と 特徴 | 宮島秀夫 (ものづくり大学・本協議会会員) |



研修状況



矢野 講師



麓 講師



北野 講師



宮島 講師



中澤 講師



橋本 講師



會澤 講師



廣瀬 講師



小幡 講師



西山 講師



石垣山一夜城見学（小田原市）



伊豆石丁場遺跡見学（伊東市宇佐美御石ヶ沢）

○受講者の意見・感想

- ・基礎理論から網羅的に研修を受け意義深い
- ・全国での工夫事例は今後も紹介されるべき
- ・調査や監理のレベルが全国でまちまち
- ・全国の技能者や技術研究会員が一堂に会し意見交換できたことは有意義であった

第3回研修会（技能者研修第2回）

日 時 平成22年11月19日～23日（金～火・祝）

場 所 佐賀県唐津市 肥前名護屋城他

参加者 技能会員6名、技術・研究会員3名

開催趣旨

文化財石垣の保存修理に携わる中堅技能者、及び現場管理を行う技術者の知識の習得と資質の向上を目的として、熟練技能者による各種伝統技能・技術の伝承実習に加え、城郭修復の現状を研修する。

研修内容

| 研修内容 | 講 師 |
|------------|------------------------------------------|
| 名護屋城石垣現地見学 | 松尾法博（佐賀県立名護屋城博物館） 市川浩文（佐賀県教育庁・本協議会会員） |
| 唐津城現地見学 | 坂井清春（唐津市教育委員会） |

| 実習内容 | 講 師 |
|-------------------|---------------------------|
| 道具の製作 （松本組作業場） | 菊井憲一（中村石材工業㈱・本協議会会員） |
| 石割と加工 | 松本勝蔭（有）松本組・本協議会会員 菊井憲一 |
| 石積み 記録の取り方 | 西川禎亮（中村石材工業㈱・本協議会会員） |

現地見学

名護屋城の石垣について、松尾・市川講師の説明を得ながら、往時の様々なタイプの石垣や修理状況を観察した。また、唐津城跡では坂井講師の説明により、石垣保存修理工事の状況を見学した。



松尾講師による見学前の説明（名護屋城博物館）



松尾・市川講師による説明（名護屋城跡）



名護屋城石垣前にて



坂井講師による説明（唐津城跡）



唐津城石垣前面の排水路検出状況見学

実習

石割の道具づくりから石割技術・矢穴づくり、石積み
の修復技術について、熟練者のもとで実習を行った。



コークスを燃料とした、フユゴによる道具づくり実習



菊井講師による石割り実演



石割り実習



松本講師による手彫り矢穴製作実演



解体修理を想定した番号付けやメッシュ記録実習



石積み修復実習



栗田会長を交えた実習総括

■事務局からのお知らせ

平成22年度総会が開催されました。

日時 平成22年6月27日(日)

主な議事

- (1) 役員改選
- (2) 会則改正
- (3) 平成21年度事業報告・決算報告
- (4) 平成22年度事業計画・予算案

■事務局・広報担当からのお願い

○研修会などの参加感想や、文化財石垣について日頃疑問に思っていることなどありましたら下記事務局まで書面にてお知らせください。

年2回の会報ですが、可能な限りお答えしていきたいと思っております。

○当協議会が実施する研修内容や項目について要望があれば書面で事務局までお知らせください。

内容を検討のうえ、各種事業に反映させていただきます。

○各地の文化財石垣情報、書籍、刊行物の発行がありましたら情報提供ください。

■入会手続き

入会をご希望の方は、まず事務局にご連絡ください。当協議会の入会申込書を送付いたしますので、必要事項を記入のうえ、下記の事務局へご返送ください。

役員会にて会員資格審査後、入会通知書及び会費納入の振込用紙を送付します。年会費(4月～翌3月)をお振込いただき、事務局で正式に受理した日から本協議会会員として登録します。

■会員数(平成22年12月31日現在)

| | |
|---------|------|
| 技能会員 | 108名 |
| 技術・研究会員 | 50名 |
| 一般会員 | 9名 |
| 賛助会員 | 15法人 |
| 評議員 | 8名 |

2009年第2回研修会の資料集(1000円)を販売しております。ご希望の方は下記の通り申し込み願います。

【申込方法】資料代金1000円は現金または郵便定額小為替、送料210円は切手で、両方を現金書留等の郵送で事務局に申し込んで下さい。

詳細は、姫路市立城郭研究室ホームページ(<http://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/index.html>)にも掲載しております。

発行年月日 平成23年 1月31日

編集・発行 文化財石垣保存技術協議会

事務局住所 〒670-0012 姫路市本町68-258

日本城郭研究センター内

TEL 079-289-4877 FAX 079-289-4890

URL <http://bunsekikyousakura.ne.jp/>